

幼稚園だより

令和7年2月28日

墨田区立八広幼稚園

園長 金澤 里美

—最終号—



八広幼稚園 最後の1ヶ月

園長 金澤 里美

昨日は、親子でお別れ遠足に出掛けました。ぞう組の子供たちとお家の方で一緒に館内でオリエンテーリングをしたり、お弁当を食べたりし、楽しい時間を過ごすことができました。ぞう組最後の誕生会、園庭開放、お弁当など、3月は最後の活動や行事が続きますが、今年度末をもって八広幼稚園は閉園となりますので、八広幼稚園最後の〇〇になるのだなあと、例年以上の寂しさを感じています。

八広幼稚園にとって最後の年長児であるぞう組の子供たち11名は、入園した頃と比べ、今では立派に成長し、修了を迎える準備をしています。毎日一生懸命に遊び、学び、時には悩みながらも着実に成長してきた姿は、私たちにとって大きな誇りです。3月の保育日数は11日。残りの時間も、最後まで子供たちと共に笑顔いっぱいの毎日を過ごしたいと考えています。

また、現在、園では3月20日の閉園式典の準備を進めています。過去のアルバム、写真、文集などをひもとき、更正幼稚園として開園した頃からの歴史を振り返りながら、園を支えてくださった地域の皆様、そして保護者の皆様に改めて感謝の気持ちを感じています。地域の方々には、子供たちに対する温かいご支援と協力をいただき、日々の生活をより豊かにすることができました。保護者の皆様には、子どもたちを信じ、共に成長を見守り続けてくださったことに、心から感謝しています。皆様のご理解とご協力があったからこそ、八広幼稚園はここまで歩んできました。

私たち教職員は、これからも、離れていても子供たちのことを応援していきたいと考えています。今後、子どもたちはそれぞれの道を歩んでいきますが、八広幼稚園での経験が、子供たちの人生の中で大きな力となることを信じています。

皆様、今までどうもありがとうございました。



【3月のねらい】

ぞう組

- 友達と共に過ごす喜びを味わい自分たちで遊びや生活を進め充実感を味わう。
- 修了することを意識したり、就学への期待をもったりして行動する。